

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	札幌ファッションデザイン専門学校 DOREME
設置者名	浅井 洋子

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

<p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。</p>	
<p>(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)</p> <p>授業計画(シラバス)の作成過程については、各学年の担任がカリキュラム案を作成する。このカリキュラム案は、教務委員会の議を経て、理事会に諮り、決議する。</p> <p>公表の時期については、北海道学事課への学則変更届けの受理が完了した後に行われる。</p>	
授業計画書の公表方法	HPにて公表 http://www.doreme.ac.jp
<p>2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。</p>	
<p>(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)</p> <p>学習成果の評価については、シラバスに明記している。シラバス毎に決められた学習成果の評価について、各授業の既定回数終了後に、学年担任が個別に精査し、担当科目教員と打合せし、単位認定をしている。</p>	
<p>3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。</p>	
<p>(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>本学院では、毎年1月に「:Dcreation」というイベントを行っている。このイベントでは、「展示会」「ファッションショー」「審査会」の3つが行われる。このイベントでは、外部から多くの関係者が集まり、学生が制作した作品や展示手法、プレゼン方法等の評価を行っている。</p> <p>このように、大型のイベントに向けて行われる際に、企画・制作された成果物である学習成果を通して、様々な能力が身についたかどうかの確認を行う事が出来る。</p>	
客観的な指標の算出方法の公表方法	1月に行われる本校イベントにて公表 HPにて公表 http://www.doreme.ac.jp

<p>4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。</p>	
<p>(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>本学院では、毎年1月に「:Dcreation」というイベントを行っている。このイベントでは、「展示会」「ファッションショー」「審査会」の3つが行われる。このイベントでは、外部から多くの関係者が集まり、学生が制作した作品や展示手法、プレゼン方法等の評価を行っている。このイベントにて、作品の提出が出来た者に対して卒業の認定を与えており、適切に実施を行っている。</p>	
<p>卒業の認定に関する 方針の公表方法</p>	<p>1月に行われる本校イベントにて公表 HPにて公表 http://www.doreme.ac.jp</p>

令和2年度

履修科目の成績評価について、出席日数、授業態度、修学理解度を点数化し、全科目の合計点の平均を算出した下限の1/4が1名各学科毎にあり、この評価は適正に機能している。

学科名	ファッション総合学科			1学年	19名	
成績の分布						
指標の数値	～50点	～60点	～70点	～80点	～90点	100点
人数	2	1	2	12	2	0
割合	10.5%	5.3%	10.5%	63.2%	10.5%	0.0%

下位1/4は「～70点」までが該当

学科名	ファッション総合学科			2学年	20名	
成績の分布						
指標の数値	～50点	～60点	～70点	～80点	～90点	100点
人数	2	1	3	10	4	0
割合	10.5%	5.3%	15.8%	52.6%	21.1%	0.0%

下位1/4は「～70点」までが該当

学科名	夜間科			1学年	6名	
成績の分布						
指標の数値	～50点	～60点	～70点	～80点	～90点	100点
人数	1	0	1	3	1	0
割合	5.3%	0.0%	5.3%	15.8%	5.3%	0.0%

下位1/4は「～70点」までが該当

学科名	専攻科			1学年	15名	
成績の分布						
指標の数値	～50点	～60点	～70点	～80点	～90点	100点
人数	0	0	0	13	2	0
割合	0.0%	0.0%	0.0%	68.4%	10.5%	0.0%

下位1/4は「～70点」までが該当